



呉YWCAは日本国憲法の前文の恒久平和実現のため、

9条の非武装、不戦の誓いを広げていきたいと思ひます。

<h1>12</h1> <p>Dec.. 2021</p>	<h1>呉YWCA</h1>	活動テーマ 子どもたちが伸びのびと、若い人が个性的に、高齢者が健やかに、私、あなたがいきいきと、現在、未来を生きるために活動します。
-------------------------------	----------------	--

互いに理解し合うために

救世軍呉小隊長 吉田 有

今年もクリスマスの季節が巡ってきました。新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い未だに多くの制限があり、大手を振ってお祝いをするような雰囲気ではないかもしれません。しかし、イエス様のご降誕を祝うこの時、最初のクリスマスは、もっと寂しい静かな夜だったことを思ひます。

人知れず、不衛生な馬小屋で、イエス様は産まれました。それは、当時、社会的に一番低い身分であった羊飼いたちがイエス様に出会うためでした。宮殿でもなく、病院でもなく、宿屋でもない、どんなに低い身分の人でも入ることのできる馬小屋です。

このクリスマスのメッセージは、イエス様の生涯を通して貫かれている「神であるイエスが、人の世に降りてこられた」という在り方に示されています。

私の好きなクリスマスの歌に「Winter Snow」という曲があります。イエス様がこの世界に来られたことを描写するこんな内容の歌詞がついています。

「神様、あなたは嵐や、山火事、洪水のような強大な力でこの世を支配することもできたはずですが、でもあなたは、夜の間に雪がゆっくりと積もるように静かに、やさしくこの世にやってきたのですね」

神様としての権威と力を持ったイエス様は、その力を一切誇示しようとせず、か弱い赤ん坊として、この世の一番低いところに降ってこられたのです。それ

は、羊飼いがそうであったように、どんな状況にある、どんな人であってもイエス様に出会うことができるためです。

私たちにとって、他者を理解しようとする、へりくだる生き方は簡単ではありません。どんなに理解しようとしても、理解しきることはありませんし、理解したと思った時点で大きな間違いです。しかし、イエス様は私たちを理解するために、人の姿になり、痛み、苦しみ、裏切られ、死を経験されました。私たちがお互いに理解し合い、赦し合うために、自らがその在り方を示されたのです。

この季節を楽しみ、喜ぶことはとても良いことです。その時に少し思い出してみてください。クリスマスは、自分の力を誇示するのではなく、私たち人間をどこまでも理解しようとして、命まで献げたイエス様の誕生を喜ぶ日です。遠くの誰かではなく、身近のその人を理解し、赦し合う、そのための今日できることに思いを寄せてみませんか。

「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になりました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」

フィリピの信徒への手紙 2章 6～8節

自分のひっかかりと憲法カフェ

賛助員 住井 かつみ

私が昔、憲法について学んだことで覚えている事といえば、社会の授業で習った、日本国憲法の国民主権、基本的人権の尊重、平和主義という三つの原則、そして、日本は戦争を二度としない、私たち国民は憲法があるから、守られて安全、安心に暮らすことができているということで、それをずっと信じてきました。ですが、大人になり、子どもを産み育てていく中で、社会のいろいろなことに疑問を持つことが多くなってきました。

日々の暮らしの様々な出来事、国内外のニュース、CM、政治、何かひっかかるんだけど、スルーしてしまったり忘れてしまうような、自分の生活に直接すぐに大きな影響を与えるわけではない数々の違和感が生まれました。何かがおかしい、でもそれが何かははっきりと言えない、でも絶対おかしい・・・、そんな思いがどんどん膨らんだ時、呉YWCAの「憲法カフェ」に目が留まりました。そして、ここに私が感じるひっかかりの答えがあるように思い、門をくぐりました。

私がグループに入った5月は、日本国憲法を読んでいく1回目の例会で、初めて日本国憲法前文を読みました。そこで、この前文のすばらしさに感動し、日本はこういう考えで成り立っているんだと思ったと同時に、日本は前文すら守られていないということを知り、愕然としました。守るべき憲法が守られていない、守らなければならない国会議員が憲法を無視し、ゆがめ、国民の事を考えずに行動しているということ、自分のひっかかりの原因に気づいた瞬間でした。

重要土地等調査規制法案、2020年東京オリンピックは多くの反対を無視して、強行成立、強行開催され、夫婦別姓是非や女性・女系天皇制は先送り、他にも数多くの矛盾がある政治は、私たちが気づかない間に日々の暮らしを脅かしている、もう気づかなかったではすまされない、という恐怖がありました。昔あった憲法に対する安心感とは異なり、憲法に守られている実感が持てなくなりました。

憲法カフェでは、憲法を読み、メンバーが感じる日々の出来事を語り、それが憲法、政治とどう繋がっているかを話します。そこは、自分をごまかさず、不思議は不思議、変は変、嫌は嫌と、自分の感性を率直に言える場所です。ざっくばらんにいろいろな話をしますが、皆さん知識が豊富で、とても学びになります。

カフェの中で、「私達ができる事は『選挙』で同じ意見を持っている人を選出し国会へ送るしかない。」という話になりました。本当にそう！でも、自分と同じ意見を持っている信頼できる人ってどうやって選べばいいの？と、未熟な私は考えてしまいます。

憲法カフェは、無知な私も優しく受け止めてくださるメンバーの皆様と、自分の周りの小さな世界だけではない様々なことを取り上げ、思考し、発言できる貴重な場所です。まだカフェに数回しか参加しておらず、勉強不足ではありますが、前よりも新聞を読み、疑問に思ったことは切り抜いて、調べて考えてみるなど、ひっかかりを具体化できるようにと頑張っています。

憲法カフェとの出会いに感謝し、日々大きくアンテナを張り、いろいろな出来事に気づき、考え、問い続けていきたいです。



クリスマス募金にご協力お願いします

クリスマスの日によせて、皆さまからお寄せいただいた募金は、下記の三つの団体の働きに届けます。

募金の送り先

- 1) 日本 YWCA 東日本大震災被災者支援募金
～すべての女性と子どもの安心・安全・未来のために
- 2) 日本 YWCA 災害時支援募金
～世界中で起こる戦争・紛争・自然災害への緊急支援及び中長期支援
- 3) 社会福祉法人救世軍社会事業団 児童家庭支援センター「明日葉」
～18歳で養護施設を退所する若者の支援



「若年性パーキンソン病患者と共に」 ⑤

勉強会を終えて

古本 幸



10月3日、半年間全6回にわたる、「若年性パーキンソン病勉強会」が終了しました。

第1回目の、「若年性パーキンソン病とは？」から始まった、この勉強会の中で一貫したテーマは「どう生きるか？」ということでした。

パーキンソン病は、神経難病の中では罹患率も高く、よく知られているのに、若年性、とついた途端に、何それ？となります。私も発病するまでは、パーキンソン病はお年寄りの病気だと思っていましたし、知っているパーキンソン病の方は、いわゆるヤール5度、寝たきりで話すこともできない方、でした。

ただ、発病して5年。いつか来る末期症状のことや、完治する未来、など不確かな未来に希望を持ち、不安になるよりは、今を生きたいほうがいい、そう思えるようになっていきます。

誰もが、今を生きている。その中で、どう生きるのか？どう生きているのか？が知ってほしいことでした。

決して、この病気の人間が不幸だということではありません。難病患者は不幸な人間だ、という社会の物差しがあるように感じています。障害を障害たらしめたる要素は、各々の心に潜む物差しにあり、その物差しの集合体が社会となっているのではないのでしょうか。

社会が、障害を作っているという現実もあると今は感じています。

参加された皆様は、お気づきになられたでしょうか。皆様からいただいた感想を聞かせていただく限りは、自分ごととして捉えてくださっていたように思います。生きるモチベーションを持つことは大切なことです。

人は一人では生きていけません。そして、一人の人間それぞれに、生きがいや、好きなこと、考え方、感性、生きている環境から生まれたそれぞれの物差しがあります。自分の物差しの外にある世界は広いということをお忘れずに、ひとりひとりが持っている物差しを「いいね、素敵だね」と認め合い、寄り添いあって今を生き続けていきたいです。

最後に、読んでいただいてありがとうございました。また、お会いできますことを楽しみにしています。

地域・子ども食堂 わいわい食堂 始まります！

21年前に不登校の子ども達のために始まったフリースペース食事会。今では大人になった不登校だった子ども達やその友達、家族、夕食会の話聞いた人たち等々、色々な人達が一緒にご飯を作って食べておしゃべりして、時には悩み相談もして、楽しく過ごす食堂になりました。

そして今、新しくわいわい食堂を始めます。子どもから大人、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなでごはんを食べたり、おしゃべりしたり、わいわい楽しく過ごす食堂です。

わいわい食堂もフリースペース夕食会も、誰が来ても良いみんなで過ごす食堂です。

わいわい食堂 毎月第2土曜日 10:00~15:00
フリースペース夕食会 毎月第4土曜日 18:00~20:00

食堂応援ボランティア募集しています

食堂の運営は皆さまの温かい善意で行われます。

食材



調味料



ボランティアスタッフ



寄付



クリスマスまるしえ 開催します

12月5日(日)10:00~14:00

楽しいワークショップや雑貨、呉YWCA特製肉まん、ホットパイ、新鮮お野菜、足つぼマッサージ、支える会恒例の味じまん食堂やリサイクルコーナーも充実しています。ぜひ楽しみにお出掛けください。



ご協力ありがとうございます。

呉YWCAの活動の為に大切にに使わせて頂きます。(敬称略 10月末まで)

賛助費

伊勢田三佳 中原映子 井上孝子

呉YWCA活動支援募金

木村浩子、谷真寿美、永富彌古 石崎淳子
愛真高等学校

会館百年プロジェクト募金

永富彌古

12月26日(日)から1月5日(水)まで事務所は冬期休館となります。新年は1月6日(木)から開館します。

【委員会予定】

理事会 1月12日 10:00
広報委員会 12月1日 13:30
会館維持委員会 1月12日 13:30

【理事会報告】

10月18日(土) 1、確認・報告事項 2、議事 1)YWCA・YMCA 合同祈禱週について 2)クリスマス
のつどいについて 3)その他・会館関係・他団体
11月24日(水) 1、確認・報告事項 2、議事 1)クリスマス
のつどいについて 2)YWCA・YMCA
合同祈禱週報告 3)その他・会館関係・他団体

2021年

日

月

火



水

木

金

土

芸大美大コース 2学期 火～金 18:00～21:00 冬期講習会 15:00-21:00

			1 音訳グループ 9:30 広報委員会 13:30	2 コーラス・シャローム 13:00	3 ヨガ講座 10:45	4 子ども絵画教室 13:30
5 クリスマス 10:00 まるしえ	6	7 おもてなし英会話 10:30 ピラティス 13:00 書道教室 15:30	8	9 コーラス・シャローム 13:00	10 ヨガ講座 10:45	11 わいわい食堂 10:00 子ども絵画教室 13:30
12 日本YWCAワークショップ Zoom 15:00	13	14 書道教室 15:30	15 音訳グループ 9:30	16 コーラス・シャローム 13:00	17 ヨガ講座 10:45 クラフト教室 13:30	18 子ども絵画教室 13:30 クリスマスのつどい 14:00
19	20 クリーンデイ 9:30	21 おもてなし英会話 10:30 ピラティス 13:00 書道教室 15:30	22	23 コーラス・シャローム 13:00 芸大美大2学期授業終了	24 芸大美大冬期講習会 12/24～	25  絵本がいっぱい 10:00 フリースペース夕食会 18:00
26	27	28 広報発送 13:30	29	30	31	

発行所 一般財団法人 呉YWCA 〒737-0028 広島県呉市幸町3番1号 発行責任者 永富 彌古
 ☎ 0823-21-2414 ☎ 0823-21-2514 ✉ krywca@joy.ocn.ne.jp http://www.ywca.or.jp/kure